

NEW Course!

第1期生

第2期生 同時募集

～GBR・インプラントリカバリーのためのティッシュマネージメント～

Surgical Advance Course

Surgical Advance Course



日常臨床の中で、歯周形成外科とインプラント埋入時の骨造成は有用性が広く認知されてきました。しかし、術式は非常に難度が高く、失敗のリスクも決して少ないものではありません。特に硬組織へのアプローチは失敗後のダメージが大きく、術前よりも状態が悪化してしまうケースも散見されます。硬・軟組織の改善は天然歯の治療やインプラント治療の予知性を高め、患者の利益につながることは疑いようがありません。本セミナーでは難度の高い処置の実践的技術と、それらを成功に導く為の解剖に基づいた診断・切開・縫合を熟知するための講義と実習に加え、最適なマテリアルの紹介も行います。



講師

青井良太先生

経歴

1994年 朝日大学歯学部卒業
兵庫県神戸市勤務
1999年 貴和会歯科新大阪診療所勤務
2003年 貴和会歯科銀座
ペリオインプラントセンター勤務
2007年 あおいデンタルクリニック開業
麻布十番ペリオインプラントセンター開設
2009年 Surgical Basic Course 設立
2010年 Sinus Approach Course 設立

現在に至る

インストラクター



三條直哉先生



金澤尚義先生



栗林拓也先生



白井健太郎先生

開催日時

第1期

2015年5月30日(土) 16:00～20:00
31日(日) 10:00～16:00

第2期

2016年1月23日(土) 16:00～20:00
24日(日) 10:00～16:00

セミナー内容 ※実習は豚下顎2頭を用いて行います

1日目 / 講義

- 「失敗症例～リカバリー～」記録の重要性①
- 医療事故から考える解剖
- 硬組織マネージメントとインプラント外科処置
～ Sinus・GBR Technique を中心に～
- 軟組織マネージメントと歯周外科処置
～再生療法・結合組織移植を中心に～
- 成功に導く縫合テクニック
- フィブリンゲル・リキッドを使用した臨床と採血デモ
(自己血由来フィブリンゲル・フィブリンリキッドの作成法デモンストレーション)

2日目 / 講義・実習

- 「成功症例～5年～15年後の評価」記録の重要性②
- 実習Ⅰ 減張切開・縫合テクニック
- 実習Ⅱ 審美領域における硬・軟組織増大法
(切開 / 剥離 / 減張切開 / 縫合 / CTG / FGG / GBR with CTG)

定員：20名 受講料：¥98,000 (税込)

主催 / お問い合わせ：株式会社マイクロテック

会場

〒111-0036
東京都台東区松が谷1-9-10 第二マテックスビル 7F マイクロテック研修室
TEL: 03-5827-1380 FAX: 03-5827-1381 担当: 形田 / katada@micro-tjp
申込み方法及び注意事項
1: 下記の申込書にご記入の上、FAXにてお送りください。
2: 受講料のお振込みをもって、正式受講受付とさせていただきます。
3: ご入金後のキャンセルによる返金は致しかねますのでご了承ください。

Surgical Advance Course 申込書

【希望する日程に印を入れて下さい】 第1期 (5/30,31) 第2期 (1/23,24)

※ご記入いただいた個人情報は、諸法令に準拠した方針に基づき適切な取扱いを行います。

ご氏名	フリガナ	貴医院名	<input type="checkbox"/> 開業医
			<input type="checkbox"/> 勤務医
ご住所	〒		
	TEL: - - FAX: - - E-mail: @		